

つなげモンシリーズ

社内外の分断をなくし、  
データの自動化を実現する。

あらゆるシステムと現場をシームレスにつなぐ  
ゲートウェイ・プラットフォーム

提案書 (Confidential) / K-SP Co.,Ltd.

### ■ 現場や経営が抱える課題

- ・ 「ついで買い」がなく<br>1 個単位で 1 日何度も発注が来る

在庫を持ちたくない取引先が、自社の倉庫代わりに「必要な時に必要な分だけ」を発注してくるため、処理回数だけが異常に増えています。

- ・ 「お得意様だから」と<br>送料無料の要求を断れない

長年の付き合いがある VIP 顧客に対して、数百円の利益しかない注文でも送料無料に対応し、実質的なタダ働き（または赤字）になっています。

- ・ 自社の「損益分岐単価」が<br>現場に共有されていない

「いくら以下の注文だと、処理コストと送料で赤字になるのか」を営業マンが把握していないため、悪気なく赤字取引を続けてしまいます。

## ■ つなげモンが提供する価値

- ・ システムと現場をシームレスに連携
- ・ データの二重入力をなくし、自動化を実現
- ・ リアルタイムな情報共有で意思決定を加速

## 処理コストと送料の把握

1 件の注文を処理するのにかかる人件費（時給×時間）と、梱包資材・送料の自社負担分を入力します。

## 損益分岐単価の算出

「この金額以上の注文をもらわないと、確実に赤字になる」という最低ラインが自動で計算されます。

## 赤字注文の割合を入力

月間の全受注のうち、その「赤字ライン」を下回る極小ロット注文が何割くらいあるかを入力し、年間の被害総額を計算します。

## 極小ロットの「見えない赤字」を止める

シミュレーションの結果はいかがでしたか？システム導入による処理コストの劇的な削減や、VIP 顧客への単価交渉に使えるノウハウをまとめました。